

HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。MSCIブラジル10／40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年4回の決算時（毎年2月、5月、8月、11月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定し、毎年5月および11月の決算時には、より高い分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第63期（決算日 2024年2月15日）

第64期（決算日 2024年5月15日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）」は、2024年2月15日に第63期、2024年5月15日に第64期の決算を行いましたので、第63期・第64期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

〈お問い合わせ先（投信営業本部）〉

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIブラジル 10/40指数 (円ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 率	(ベンチマーク)
	円		円		%		%		%	百万円
55期(2022年2月15日)	4,879		0		8.8	8,964	10.5	98.5	—	906
56期(2022年5月16日)	5,210		0		6.8	9,688	8.1	96.7	—	851
57期(2022年8月15日)	5,588		0		7.3	10,533	8.7	95.3	—	900
58期(2022年11月15日)	5,559		0	△	0.5	10,720	1.8	97.0	—	833
59期(2023年2月15日)	4,973		0	△	10.5	9,805	△ 8.5	96.4	—	755
60期(2023年5月15日)	5,334		0		7.3	10,738	9.5	95.0	—	818
61期(2023年8月15日)	6,132		0		15.0	12,378	15.3	97.7	—	885
62期(2023年11月15日)	6,576		0		7.2	13,535	9.3	93.8	—	932
63期(2024年2月15日)	6,540		0	△	0.5	13,657	0.9	96.8	—	880
64期(2024年5月15日)	6,604		0		1.0	13,776	0.9	94.8	—	845

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		MSCI ブラジル 10 / 40 指数 (円ベース) (ベンチマーク)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率				
第63期	(期首) 2023年11月15日	円 6,576	% —	13,535	% —	% 93.8	% —
	11月末	6,525	△0.8	13,467	△0.5	95.7	—
	12月末	6,752	2.7	14,005	3.5	96.0	—
	2024年1月末	6,491	△1.3	13,433	△0.8	96.3	—
	(期末) 2024年2月15日	6,540	△0.5	13,657	0.9	96.8	—
第64期	(期首) 2024年2月15日	6,540	—	13,657	—	96.8	—
	2月末	6,693	2.3	14,083	3.1	95.7	—
	3月末	6,640	1.5	13,838	1.3	98.3	—
	4月末	6,607	1.0	13,806	1.1	98.1	—
	(期末) 2024年5月15日	6,604	1.0	13,776	0.9	94.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

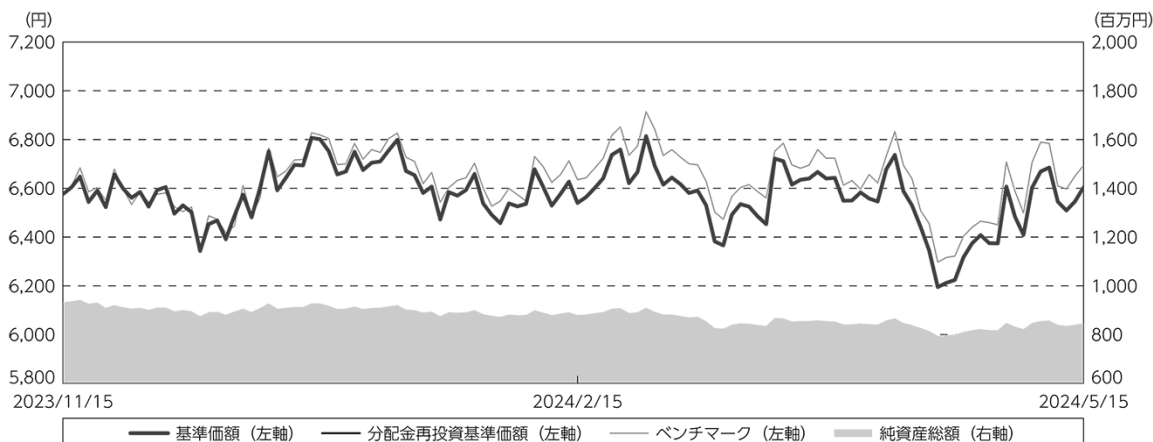
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

※MSCIブラジル10/40指数とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCIブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（一銘柄の構成比率の上限を10%にする、かつ5%を超える銘柄グループの合計の上限を40%にする等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCI社（MSCI Inc.）が開発、計算する指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

○ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第63期～第64期：2023年11月16日～2024年5月15日）



第63期首：6,576円

第64期末：6,604円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：0.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数(円ベース)です。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

作成期を通じて組入上位に維持したエネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

ブラジルリアルが対円で下落し、基準価額にマイナスに働きました。

投資環境について

【株式市況】

当作成期のブラジル株式市場では、ボブスバ指数が前作成期末比で4.3%上昇しました。株式市場は作成期初から2024年1月初旬にかけて国内のインフレ率の低下傾向と一段の利下げ期待、米国の利下げ観測から上昇傾向となったのち、ブラジル株式市場における高値警戒感に伴い同月中旬にかけて値を下げる動きとなりました。4月上旬にかけては一定範囲内で推移したものの、財政健全化計画が一部下方修正されたことなどにより同月中旬にかけて下落しました。作成期末にかけてはインフレ率の低下傾向の鮮明化や追加利下げから上昇傾向に転じました。

【為替相場】

当作成期のブラジルリアルは円に対して前作成期末比で3.2%下落しました。ブラジルリアルは対円で作成期初から2023年12月中旬にかけて日銀の大規模金融緩和の修正観測から下落傾向になったのち、2024年1月初旬にかけては方向感に欠ける動きとなりました。2月下旬にかけてはブラジルの堅調な経済成長などを背景に上昇傾向に転じたものの、4月中旬にかけては一進一退の展開を通じて一定範囲内で推移しました。その後、インフレ率の低下傾向が鮮明化したことに伴い同月下旬にかけて上昇したものの、作成期末にかけては方向感に欠ける動きとなりました。

原則として、指数の騰落率は作成期首・作成期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は作成期首・作成期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

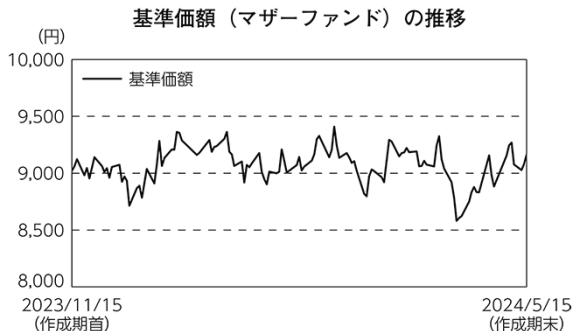
<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資しました。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

セクター別では、デジタルトランスフォーメーション推進の恩恵を受け、成長の余地が大きいと考えられる情報技術、金利が正常化し、消費が健全となり、貸出等が急速に成長するとみられる金融、合併による相乗効果が期待されるハブビダ・パルティシパソエスや病院運営の優れたビジネスモデルを有するレデ・ディオール・サン・ルイズを含むヘルスケアを、各々ベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

個別銘柄としては、金融サービスのバンコBTGパクチュアル、公益事業のブラジル中央電力などの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドの基準価額は、分配金再投資ベースで0.4%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(+1.8%)を下回りました。

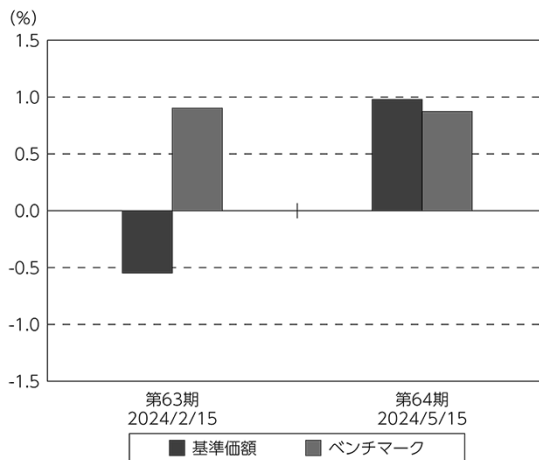
<プラス要因>

オーバーウェイトにしていた9,000万人以上の顧客を持つ銀行のヌー・ホールディングスが、ブラジルの金利見通しが好転するにつれ、市場シェアを獲得し、収益を大幅に伸ばしたことなどで株価が上昇、同じくオーバーウェイトにしていたブラジル最大のeコマース会社メルカドリブレが、フィンテックプラットフォームを運営し、ブラジルおよびラテンアメリカの小売業界において革新を起こしており、消費の改善も伴い株式が上昇、さらにオーバーウェイトにしていた水道事業会社であるサンパウロ州基礎衛生公社が、民営化計画の恩恵を受けると同時に、業務効率の改善を継続し株価が上昇したことなどから、各々プラス寄与となりました。

<マイナス要因>

オーバーウェイトにしていたソフトウェア・サービスのTOTVSが、IT業界の世界的な周期的減速により業績が低迷したこと、また買収による短期的な逆風があったことなどから株価が下落、アンダーウェイトにしていたブラジル最大の民間銀行イタウ・ユニバンコ・ホールディングが、引き続き高い収益を上げ、同業他社を上回る健全な財務内容であることなどから株価が上昇、同じくアンダーウェイトにしていた一般消費財・サービス流通・小売り業界でガソリン、ディーゼルなどの燃料を販売し、コンビニエンスストアの運営も手がけるピブラ・エネルギーが燃料部門における引き続き高い利益率が追い風となったことで株価が上昇したことなどから、各々マイナス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数（円ベース）です。

分配金について

第63期および第64期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも分配なしとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

〇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第63期	第64期
	2023年11月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年5月15日
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	4,776	4,862

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

最近の米連邦準備制度理事会(FRB)による物価重視的な姿勢や国内の財政健全化計画を巡る懸念などが、短期的にブラジル株式市場に影を落とすこともあり得ます。しかし、中長期的な観点では、主要輸出国である中国に一段の政策支援などから鮮明な景気回復が見受けられれば同国向けの輸出増加が期待され、ブラジルの経済ひいては株式市場にとり好材料と思われれます。加えて、バリュエーションは過去と比較して魅力的な水準にあり、ブラジル株式は引き続き魅力的な投資対象市場であると考えます。

<HSBC ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、情報技術、ヘルスケア、一般消費財などをオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品、公益、素材などをアンダーウェイトとしています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルリアル建株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルリアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことで、

ただし、株式を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、株式の売買、ブラジルリアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルリアル建ての株式を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに株式を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常の場合、受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	第63期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 69	% 1.039	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(40)	(0.602)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.024	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.023)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	12	0.184	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.134)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.010)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.040)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	83	1.247	
作成期中の平均基準価額は、6,618円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

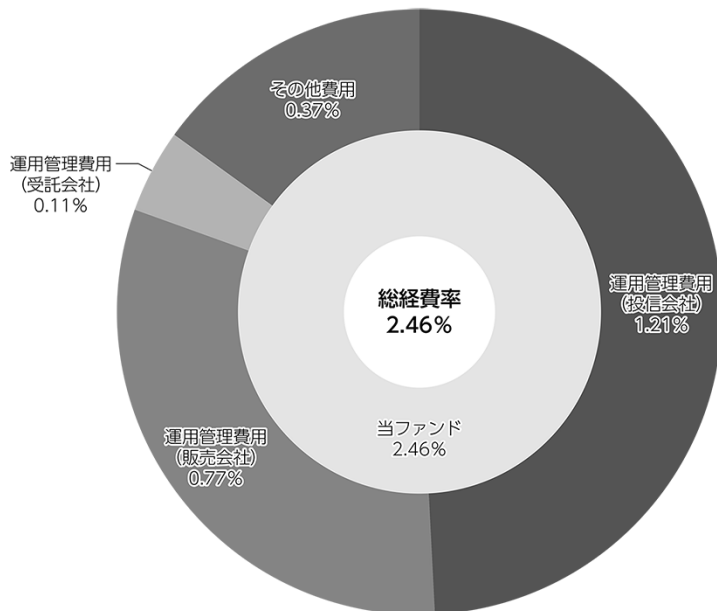
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第63期～第64期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	千口 21,006	千円 19,008	千口 131,712	千円 119,619

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第63期～第64期	
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	197,743千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	852,646千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.23	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年5月15日)

利害関係人との取引状況

<HSBC ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)>

該当事項はございません。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

区分	第63期～第64期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
為替直物取引	百万円 58	百万円 —	% —	百万円 156	百万円 19	% 12.2

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(東京)です。

○組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	第62期末	第64期末	
	口数	口数	評価額
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	1,038,840千口	928,135千口	850,264千円

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項目	第64期末	
	評価額	比率
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	850,264千円	99.7%
コール・ローン等、その他	2,366	0.3
投資信託財産総額	852,630	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) HSBC ブラジル ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (845,820千円) の投資信託財産総額 (865,805千円) に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=156.53円、1ブラジルレアル=30.5032円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第63期末	第64期末
	2024年2月15日現在	2024年5月15日現在
	円	円
(A) 資産	887,543,999	852,630,738
HSBC ブラジル ニューマザーファンド(評価額)	884,983,985	850,264,605
未収入金	2,560,014	2,366,133
(B) 負債	7,533,209	7,173,477
未払解約金	2,560,014	2,366,133
未払信託報酬	4,746,137	4,371,164
その他未払費用	227,058	436,180
(C) 純資産総額(A-B)	880,010,790	845,457,261
元本	1,345,537,007	1,280,155,216
次期繰越損益金	△ 465,526,217	△ 434,697,955
(D) 受益権総口数	1,345,537,007口	1,280,155,216口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,540円	6,604円

(注) 当ファンドの第63期首元本額は1,418,084,313円、第63～64期中追加設定元本額は28,922,882円、第63～64期中一部解約元本額は166,851,979円です。

(注) また、1口当たり純資産額は、第63期0.6540円、第64期0.6604円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況

項 目	第63期	第64期
	2023年11月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年5月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	221,208	12,733,292
売買益	2,338,678	14,910,272
売買損	△ 2,117,470	△ 2,176,980
(B) 信託報酬等	△ 4,973,195	△ 4,580,286
(C) 当期損益金(A+B)	△ 4,751,987	8,153,006
(D) 前期繰越損益金	154,483,993	141,107,973
(E) 追加信託差損益金	△ 615,258,223	△ 583,958,934
(配当等相当額)	(478,682,497)	(456,945,871)
(売買損益相当額)	(△1,093,940,720)	(△1,040,904,805)
(F) 計(C+D+E)	△ 465,526,217	△ 434,697,955
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△ 465,526,217	△ 434,697,955
追加信託差損益金	△ 615,258,223	△ 583,958,934
(配当等相当額)	(478,731,191)	(456,987,260)
(売買損益相当額)	(△1,093,989,414)	(△1,040,946,194)
分配準備積立金	163,958,102	165,472,943
繰越損益金	△ 14,226,096	△ 16,211,964

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,474,109円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(478,731,191円)および分配準備積立金(154,483,993円)より分配対象収益は642,689,293円(10,000口当たり4,776円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第64期計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,958,243円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(456,987,260円)および分配準備積立金(154,514,700円)より分配対象収益は622,460,203円(10,000口当たり4,862円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、1,963,057円です。

○分配金のお知らせ

	第63期	第64期
1万口当たり分配金(税込)	0円	0円

◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。

◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。

普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。

元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの部分(特別分配金)は普通分配金となります。元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

ありません。

◆親投資信託「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」の運用状況
第16期（2023年5月16日～2024年5月15日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。MSCIブラジル10/40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIブラジル 10/40指数 (円ベース) (ベンチマーク)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落中率 %	円	騰落中率 %			
12期(2020年5月15日)	4,311	△44.3	5,357	△39.8	94.9	—	百万円 673
13期(2021年5月17日)	6,917	60.5	9,121	70.3	97.4	—	980
14期(2022年5月16日)	6,929	0.2	9,688	6.2	96.2	—	857
15期(2023年5月15日)	7,245	4.6	10,738	10.8	94.5	—	822
16期(2024年5月15日)	9,161	26.4	13,776	28.3	94.3	—	850

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

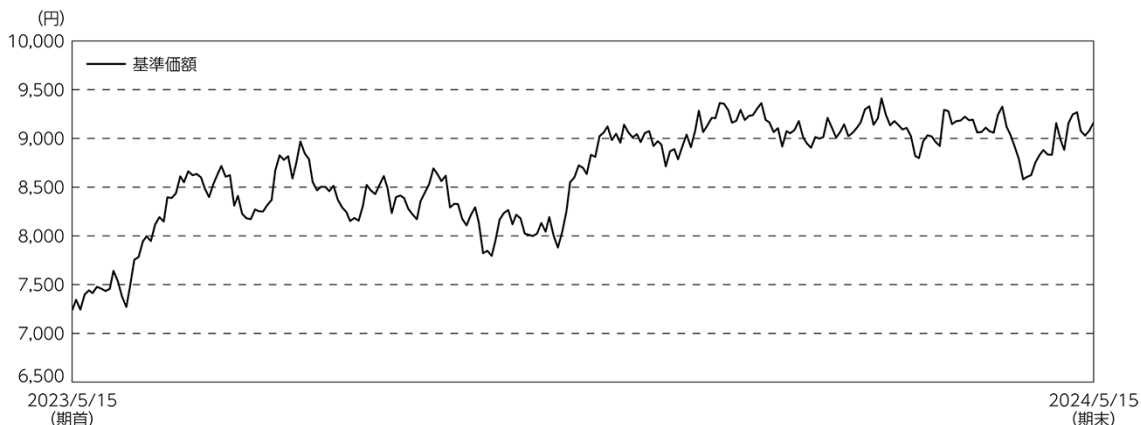
年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブラジル 1 0 / 4 0 指 数 (円 ベ ー ス) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2023年 5 月 15 日	円 7,245	% —		% —	% 94.5	% —
5 月 末	7,379	1.8	10,840	0.9	97.4	—
6 月 末	8,532	17.8	12,631	17.6	95.8	—
7 月 末	8,742	20.7	12,920	20.3	96.2	—
8 月 末	8,493	17.2	12,616	17.5	98.0	—
9 月 末	8,215	13.4	12,270	14.3	93.7	—
10 月 末	7,880	8.8	11,844	10.3	92.6	—
11 月 末	8,961	23.7	13,467	25.4	95.6	—
12 月 末	9,289	28.2	14,005	30.4	95.8	—
2024年 1 月 末	8,949	23.5	13,433	25.1	95.9	—
2 月 末	9,243	27.6	14,083	31.1	95.6	—
3 月 末	9,185	26.8	13,838	28.9	98.0	—
4 月 末	9,157	26.4	13,806	28.6	97.6	—
(期 末) 2024年 5 月 15 日	9,161	26.4	13,776	28.3	94.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第16期：2023年5月16日～2024年5月15日）



基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入上位に維持したエネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇し、基準価額にプラスに働きました。

投資環境について

【株式市場】

当期のブラジル株式市場では、ボベスパ指数が前期末比で18.5%上昇しました。株式市場は期初から2023年7月下旬にかけてインフレ沈静化や早期利下げ観測により上昇傾向となったのち、原油価格の反落、米国の金利高止まりへの警戒感から10月下旬にかけて下落傾向に転じました。その後、インフレ率の低下傾向の鮮明化と一段の利下げ期待を背景に2024年1月初旬にかけて上昇傾向となったものの、期末にかけては一定範囲内で推移しました。

【為替相場】

当期のブラジルレアルは円に対して前期末比で8.4%上昇しました。ブラジルレアルは対円で期初から2023年11月中旬にかけて財政政策への信認やインフレ率の低下傾向に伴い途中大きく上下に振れながらも上昇基調となったのち、日銀の大規模金融緩和の修正観測から12月中旬にかけて値を下げる動きとなりました。期末にかけては、日米金利差拡大により米ドル高・円安が大幅に進行したことなどを背景に途中上下動を見せながらも上昇基調に転じました。

原則として、指数の騰落率は期首・期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は期首・期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

セクター別では、デジタルトランスフォーメーション推進の恩恵を受け、成長の余地が大きいと考えられる情報技術、小売市場に大きな変化をもたらすとされているブラジル最大のeコマース会社メルカド・リブレを中心に、今後長期的に成長すると期待される一般消費財等を、各々ベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

個別銘柄としては、金融サービスのバンクBTGパクチュアル、資本財のウェグ、公益事業のブラジル中央電力などの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

今後の運用方針

投資環境の見通し

最近の米連邦準備制度理事会（FRB）による物価重視的な姿勢や国内の財政健全化計画を巡る懸念などが、短期的にブラジル株式市場に影を落とすこともあり得ます。しかし、中長期的な観点では、主要輸出国である中国に一段の政策支援などから鮮明な景気回復が見受けられれば同国向けの輸出増加が期待され、ブラジルの経済ひいては株式市場にとり好材料と思われます。加えて、バリュエーションは過去と比較して魅力的な水準にあり、ブラジル株式は引き続き魅力的な投資対象市場であると考えます。

運用方針

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、情報技術、ヘルスケア、一般消費財などをオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品、公益、素材などをアンダーウェイトとしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 6	% 0.066	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.062)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(b) そ の 他 費 用	31	0.352	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(30)	(0.351)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	37	0.418	
期中の平均基準価額は、8,668円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年5月16日～2024年5月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	米国	百株 68	千米ドル 90	百株 2	千米ドル 53
	ブラジル	3,250 (229)	千ブラジルリアル 6,177 (443)	6,635 (-)	千ブラジルリアル 10,777 (443)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米国	口	千米ドル	口	千米ドル
	iShares MSCI BRAZIL ETF	12,659	403	14,625	468

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年5月16日～2024年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	520,571千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	844,959千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月16日～2024年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 360	百万円 33	% 9.2

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	百株	百株	千米ドル	千円	
MERCADOLIBRE INC	0.69	0.6	101	15,814	一般消費財・サービス流通・小売り
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	—	65	76	11,916	銀行
小計	株数・金額	66	177	27,730	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<3.3%>
(ブラジル)			千ブラジルリアル		
BRF SA	67	—	—	—	食品・飲料・タバコ
VALE SA	279	324	2,094	63,901	素材
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS S.A.	239	196	823	25,128	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS-ELECTRO	190	147	562	17,146	公益事業
BANCO DO BRASIL SA	121	216	605	18,454	銀行
ITAUSA SA (PFD)	563	674	693	21,159	金融サービス
GERDAU SA - PREF	370	410	792	24,183	素材
PETROBRAS ON	—	103	442	13,487	エネルギー
PETROBRAS PN	687	452	1,850	56,434	エネルギー
WEG SA	497	336	1,330	40,596	資本財
BANCO BRADESCO SA-PREF	948	1,113	1,493	45,563	銀行
BRADESPAR SA -PREF	117	—	—	—	素材
SUZANO S.A.	216	178	887	27,071	素材
ITAU UNIBANCO HOLDING SA	1,075	510	1,703	51,974	銀行
LOCALIZA RENT A CAR	228	181	853	26,020	運輸
LOJAS RENNER SA	468	187	285	8,711	一般消費財・サービス流通・小売り
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	530	319	459	14,021	エネルギー
TOTVS SA	229	241	683	20,862	ソフトウェア・サービス
JBS SA	121	108	271	8,285	食品・飲料・タバコ
CIA SANEAMENTO BASIC DE SP	142	143	1,129	34,463	公益事業
MAGAZINE LUIZA SA	1,124	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
ENERGISA SA-UNITS	119	107	508	15,509	公益事業
RAIA DROGASIL SA	115	82	223	6,820	生活必需品流通・小売り
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA	69	—	—	—	保険
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	1,875	948	422	12,877	ヘルスケア機器・サービス
ATACADAO SA	402	468	503	15,346	生活必需品流通・小売り
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	1,074	1,046	1,200	36,626	金融サービス
AMBEV SA	837	742	902	27,522	食品・飲料・タバコ
KLABIN SA	70	71	153	4,678	素材
NATURA &CO HOLDING SA	198	139	219	6,682	家庭用品・パーソナル用品
GPS PARTICIPACOES E EMPREEND	—	244	468	14,305	商業・専門サービス
TIM SA	—	304	513	15,652	電気通信サービス
REDE D'OR SAO LUIZ SA	231	254	780	23,793	ヘルスケア機器・サービス
VIBRA ENERGIA SA	127	99	237	7,247	一般消費財・サービス流通・小売り
INTER & CO INC - BDR	60	—	—	—	銀行
PRIO S.A.	149	217	996	30,388	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	544	366	1,269	38,728	金融サービス
小計	株数・金額	14,086	10,931	25,362	773,648
	銘柄数<比率>	34	32	—	<91.0%>
合計	株数・金額	14,087	10,997	—	801,379
	銘柄数<比率>	35	34	—	<94.3%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 一印は組み入れなし。

(注) 業種等は、世界産業分類基準 (G I C S®) に基づく業種名を採用しております。

(注) 銘柄コードの変更があった場合は、別銘柄として掲載しています。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国) iShares MSCI BRAZIL ETF	口 5,350	口 3,384	千米ドル 108	千円 16,934	% 2.0
合 計	口 数 ・ 金 額 5,350	口 数 3,384	108	16,934	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	< 2.0% >	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 801,379	% 92.6
投資証券	16,934	2.0
コール・ローン等、その他	47,492	5.4
投資信託財産総額	865,805	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産(845,820千円)の投資信託財産総額(865,805千円)に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=156.53円、1ブラジルレアル=30.5032円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	865,805,196
コール・ローン等	10,713,980
株式(評価額)	801,379,778
投資証券(評価額)	16,934,429
未収入金	27,669,338
未収配当金	9,107,670
未収利息	1
(B) 負債	15,579,117
未払金	13,212,984
未払解約金	2,366,133
(C) 純資産総額(A-B)	850,226,079
元本	928,135,144
次期繰越損益金	△ 77,909,065
(D) 受益権総口数	928,135,144口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,161円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	1,134,936,876円
期中追加設定元本額	66,685,941円
期中一部解約元本額	273,487,673円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
H S B C ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)
928,135,144円

○損益の状況 (2023年5月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	49,291,696
受取配当金	49,039,678
受取利息	196,698
その他収益金	59,081
支払利息	△ 3,761
(B) 有価証券売買損益	161,063,823
売買益	210,230,016
売買損	△ 49,166,193
(C) 保管費用等	△ 3,110,055
(D) 当期損益金(A+B+C)	207,245,464
(E) 前期繰越損益金	△ 312,692,661
(F) 追加信託差損益金	△ 10,460,262
(G) 解約差損益金	37,998,394
(H) 計(D+E+F+G)	△ 77,909,065
次期繰越損益金(H)	△ 77,909,065

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2023年8月11日付

少額投資非課税制度の改正に伴い、デリバティブ取引の使用をヘッジ目的に限定する変更を行いました。